

世界平和願い

45カ国余で医療救援活動

世界各地で医療救援活動に当たるAMD A。岡山市櫛津の本部では、スタッフやボランティアが電話やファクス、パソコンで各国の情報を収集、いつでも救援チームを派遣できる態勢を整えている。

設立は1984年8月。開業医の菅波茂代表(54)が、アジアでの医療救援活動を各国の医師に呼び掛けて誕生した。現在27カ国・地域に支部や事務所を持ち、国内外に約3500人の会員を抱える。海外での活動実績はアジア地域にとどまらず、これまでに45カ国

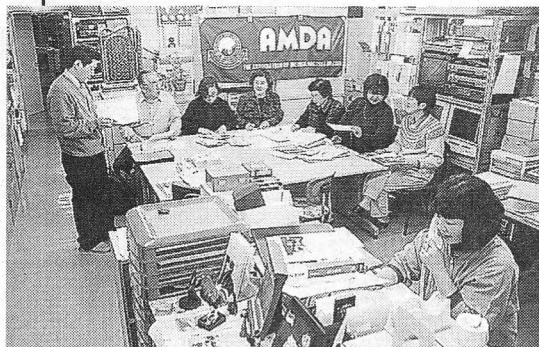
余を数える。

ロシア・サハリン大地震(95年)ユーゴスラビア・コソボの難民救援(99年)など、災害地や紛争地に医師や看護婦を派遣し、緊急救援活動を展開してきた。医療指導や病院建設など、発展途上地域での生活環境向上の取り組みも重点活動の一つ。国内では阪神大震災(95年)や日本海の重油流出事故(97年)での活躍も記憶に新しい。

今年、AMD Aは新世紀を飾る「2大プロジェクト」に取り組む。岡山県賀陽町への本部移転(4月ごろ)と、同県哲多町が開設する国際貢献大学の運営参加(9月開校)。活動規模にふさわしい新たな拠点整備と、国際救援活動のエキスパートの育成は、長年温め続けてきた念願の事業だ。

菅波代表は「互いに尊敬、信頼し合える国際社会をつくるため、世界平和のメッセージを岡山から発信し続けたい」。夢の実現に向け、AMD Aが21世紀の新たな一歩を踏み出した。

AMD A



岡山市櫛津のAMD A本部。スタッフやボランティアが国内外の情報収集や連絡に当たっている



洪水被害に遭った子供らを診察するAMD Aメンバー。昨年10月・カンボジアのメコン川流域

支援 岡



愛の輪広がる

岡山